

八丈島 水産だより

1月号

2026年



出初式の様子



あけましておめでとうございます



2026年が始まりました。『八丈島水産だより』では、今年も島の水産業に関する話題や文化・生活、イベントについてたくさん紹介していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

今年のパブリックロードレースや産業祭は中止となつてしまいましたが、1月4日には八丈島消防団出初式が、1月5日には「二十歳のつどい」が開催されました。台風の爪痕がまだ残る中ですが、今年には明るいニュースがたくさんあるといいですね。

■ 昨年の漁模様

昨年は6月から7月にキンメダイが豊漁となり、漁港に活気がありました。しかし、10月の台風第22号及び23号の影響で1か月ほど漁に出られない日が続き、年間の漁獲量が伸び悩んでしまいました。11月中旬からは漁に出られるようになり、12月からクロマグロが獲れ始めています。今年にはたくさんの魚が水揚げされることを期待しています。



キンメダイ



クロマグロ



クロマグロ

■ 今年も「浜のかあさん」たちは頑張ります！

今年もよろしくお願いします



八丈島漁協女性部おさかな研究会では、八丈島産の魚を学校給食用に加工し、島内外にお届けしています。八丈島産のキハダを使用した新商品の開発に取り組んでおり、学校給食や朝市のお惣菜として多くの方々に食べてもらえるよう努めています。

また、八丈島の自然や生活、島で獲れる魚についても知ってもらうため、引き続き小中学校への出前授業を実施します。今年も「こどもたちに島の美味しい魚を食べてもらいたい」との想いを胸に、多くの人に喜んでもらえる商品づくりに励んでいきます！

